

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年 3月 10日

事業所名:児童デイサービス・アニマート美しが丘

		はい	いいえ	工夫している点 課題や改善すべき点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	4	1		
	2	1	4		・法令上の配置数の基準は満たしていますが、利用者の実態に合わせた適切な配置になるよう検討していきます。また、送迎範囲を調整したり、出勤する曜日等の変更をお願いしたりすることでゆとりがもて、休みやすい環境作りを進めています。
	3	0	5		・利用者のニーズに合わせて、環境を整備していきます。特に、玄関付近のバリアフリー化は今後の検討課題とします。
業務改善	4	4	1		
	5	4	1		・アニマート美しが丘としては今回が初めての評価になります。今後も業務改善につなげていきます。
	6	1	4		・アニマート美しが丘としては今回が初めての公表になりますが、確実に公表していきます。
	7	0	5		・外部評価については、今後の検討課題とさせていただきます。
	8	1	4		・内部研修を充実させます。外部の研修への参加も可能ですので、希望する方はお問い合わせください。
適切な 支援の 提供	9	1	4	・日々、保護者のニーズを聞き努力はしている。	・客観性が保てるよう、なるべく多くの職員に関わってもらいながら作成するようにします。
	10	1	4		・今後の課題として、検討していきます。
	11	4	1		・主に午前中に立案していましたが、アイデアを募ったり、午後に最終確認等を行ったりするようにします。
	12	5	0		
	13	4	1		
	14	2	3		・まずは、集団活動の充実を図っていきます。また、状況に応じて生活能力を高めるための個別活動を行っていきます。
	15	5	0		
	16	5	0	・帰りは会えないので翌日に行く。	・送迎後は全員そろわないため、翌日に行っています。出勤していない日の内容が伝わらないことがないようにします。
	17	5	0		
	18	3	2		・なるべく多くの職員が関わって進めていくようにします。
19	3	2		・基本活動を複数組み合わせた支援を行っていますが、職員が実感できるよう確認するようにします。	
	20	4	1		・児童発達支援管理責任者が参加していますが、原則として該当利用者のことをよく知っている職員が参加するようにします。
	21	5	0		

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				・今のところ受け入れていませんが、受け入れる場合は確実に整えます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	0	5		・新1年生については、情報共有を図っていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			・対象の児童がまだいない。	・該当者が出た場合は提供していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	4		・利用者の状況によって、連携を進めていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	5		・長期休業中の活動として検討していきます。 ・公園でいっしょに遊び機会はありましたので、増やしていきたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	4		・管理者または児童発達支援管理責任者が参加していますが、内容等を伝えるようにします。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	1		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	3		・内外の研修で学び、できることから少しずつ支援を進めていきます。
	保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	1	
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	1		
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	5		・コロナの影響もあり、保護者会は開催できませんでした。社会情勢にもよりますが、年に1回は開催するようにし、支援していきます。
33		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0		・今のところ、苦情はありませんが、苦情があった場合は適切に対応するよう努めます。
34		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	2		・会報を充実させられるよう努めます。
35		個人情報に十分注意している	5	0		
36		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	1		
37		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4		・コロナの社会情勢に合わせて検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	3		・研修の充実と合わせて職員への周知をしていきます。保護者への周知方法等について検討していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	1	4		・研修を充実させると共に、事例の共有等の機会を増やしていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している				・該当する利用者はいませんが、状況に合わせて確実に実施するようにします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1		・保護者と連携をとりながら適切な対応をしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1	4		・申し送り等で共有を図っていきます。また、記入しやすい工夫をしていきます。